

報道関係者各位

令和6年度第2回山形県農林水産技術会議の開催について

山形県の農作物や飼料作物の奨励品種制度においては、主力品種として生産及び流通を普及奨励する「奨励品種」と特定地域を対象とする又は奨励品種を補完する「優良品種」を設定しています。

また、山形県では平成22年に「地球温暖化に対応した農林水産研究開発ビジョン」を作成し、温暖化が進行する将来において、農林水産物の持続的生産を実現するために必要な研究の方向性を示しています。

この度、農林水産分野の研究行政の重要事項等を審議する「山形県農林水産技術会議」において、奨励品種及び優良品種の改廃を協議します。また、温暖化が進行して極端な気象現象の増加が農作物の生産に影響を及ぼしており、「地球温暖化に対応した農林水産研究開発ビジョン」の改訂に向けて、さらに本県が取り組むべき重点研究領域について協議を行いますので取材くださるようお願いします。

記

- 日時 令和7年2月10日（月）午後1時30分～3時30分
- 場所 山形県自治会館 602 会議室（WEB 併用）
（委員はリモート参加となります）
- 内容 （1）農作物の奨励品種及び優良品種の改廃について
（2）「地球温暖化に対応した農林水産研究開発ビジョン 第3版」の素案について

山形県農林水産技術会議とは

昭和38年制定の設置条例に基づき、農林水産業の振興を図るため、農林水産業に関する研究行政の重要事項や奨励品種等について審議する県の附属機関です。

委員は大学や国立研究機関の研究者や民間の食品開発等の専門家、地域を主導する農業者等の学識経験者で構成されます。会長は、西澤 隆 山形大学名誉教授です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



<問合せ先>

農業技術環境課 副主幹 浅野目謙之
電話：023 - 630 - 2446
報道監 農林水産部次長 高橋和博